



平成26年度
但馬産業大賞

平成27年3月



応募期間／平成26年12月10日(水)から平成27年1月20日(火)

審査委員会／平成27年2月24日(火)

表彰式／平成27年3月24日(火)





但馬県民局長
岩 根 正

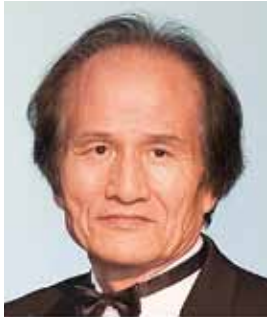
ごあいさつ

但馬は、豊かな自然や歴史・風土をもとに、自然の恵みを大切にした農林水産業、高度な伝統技術や先端技術を持つ地域産業、人々に憩いと安らぎを与える観光産業などを育み、同時にそれぞれの産業が地域の発展を支えてきました。

そして、今年も、卓越した技術力や斬新なアイデア等を持ち、広くご活躍され、但馬の産業活力と地域発展の原動力となっておられる事業者の皆様が「但馬産業大賞」を受賞されますことを心からお慶び申し上げます。受賞されました皆様の技術や技能、新サービスは、今後の但馬が迎える新たな展開に不可欠のものと堅く信じております。

今、但馬は「～出会い・感動～夢但馬2014」の取組を通じて、まさしく夢溢れる地域として歩み続けています。この一年で、養父市は国家戦略特区に指定され、城崎国際アートセンターなど、未来につながる新しい活動拠点も数多く生まれました。野生復帰が進むコウノトリは今や世界へ翔び立ち、山陰海岸ジオパークも世界ジオパークネットワークから再び認定されました。そして、次の世代に但馬の良さを繋げる地域づくりを進め、地域内外の交流をさらに深めるため、369もの取組が熱い思いを込めて実施されました。この3月で夢但馬2014は閉幕を迎えましたが、その成果と理念を継承し、持続的に推進していくため、今後も住民主役の各種活動を盛り上げ、地域内外に発信し、夢のある地域づくりを進めていくことが大切です。受賞されました皆様にも、事業活動などを通じ、こうした夢のある地域づくりにさらなるご助力をいただければ幸いです。

結びに、受賞されました皆様方が、ますますご発展、ご活躍されると同時に、但馬の産業の活性化や地域の交流をさらに力強く牽引していただくことを心より祈念いたします。



審査委員長
上田 完次
(兵庫県立工業技術センター所長)

講 評

但馬地域には、高い技術力を有する製造業、豊岡かぼんなどの地場産業に加え、豊かな自然環境と豊富な観光資源を生かした多くの産業が存在します。

本年度も関係団体からご推薦をいただいた事業者について、7名の審査委員が、技術・手法、独創性、地域への貢献度など様々な面から厳正なる審査をおこないました。その結果、平成26年度但馬産業大賞は3部門で5社が受賞されることとなりました。

簡単ですが、受賞者を紹介させていただきます。

「キラリと世界へ輝く技術部門」

○株式会社川嶋建設

高強度炭素繊維を使用した木造建築・耐震補強リフォーム専用工法「耐震ブレースX」は、耐震工事の工期短縮とコストダウンなど居住者の負担軽減を実現したことで、住宅耐震化の推進への貢献が期待される点が評価されました。

○有限会社ノザキ

加工の難しい超硬合金を他社が真似できない困難な加工や1ミクロン単位の公差にも対応する研削加工技術は文句なく素晴らしいものであり、今後の更なる成長と新たな事業展開が期待される点が評価されました。

「観光・交流資源を活かしたツーリズム部門」

○株式会社グリーンウインド 道の駅「但馬のまほろば」

「但馬の東の玄関口」として、但馬全域の観光情報発信や特産品販売・PR、加工商品開発なども手掛けており、中でも様々な企画展示や定期的なイベント開催により交流人口の増加に大きく貢献されている点が評価されました。

「新分野へチャレンジする経営革新部門」

○農業生産法人 株式会社 Teams

建設業からの単なる農業参入にとどまらず、耕作放棄地の再生による循環型農業と6次産業化を進めるほか、人材育成や情報発信など多角的な事業展開にチャレンジする先駆者である点が評価されました。

○株式会社サン・ウォーター

兵庫県の最高峰、氷ノ山山系の水を利用した非加熱天然水は、商品名で但馬の自然の豊かさを広く発信しているほか、他企業がこの水を利用することで製品の質の向上や付加価値創出を図るなどの経済循環も出ており、今後も波及効果が期待される点が評価されました。

受賞者の皆さまが、この受賞を契機にますます研鑽を重ね、さらなる飛躍を遂げられますよう祈念いたしまして、講評とさせていただきます。

但馬産業大賞受賞者名簿

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

受賞者名

株式会社 川嶋建設

高強度炭素繊維を使用した木造建築・耐震補強リフォーム専用工法「耐震ブレースX」の開発により、耐震工事の工期短縮とコストダウンを実現

有限会社 ノザキ

加工の難しい超硬合金などの研削加工技術で精度の限界に挑戦し続け、他社が真似できない困難な加工や1ミクロン単位の公差にも対応

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

受賞者名

株式会社 グリーンウィンド
道の駅「但馬のまほろば」

「但馬の東の玄関口」として、但馬全域の観光情報発信や特産品販売・PRを行い、交流人口の増加に貢献

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

受賞者名

農業生産法人 株式会社 Teams

耕作放棄地の再生による循環型農業と6次産業化で地域の農業ビジネスを開拓

株式会社 サン・ウォーター

兵庫県の最高峰、氷ノ山山系の地下200mから湧き出した水を利用した非加熱天然水を製造販売し地域活性化を推進

但馬産業大賞審査委員会委員名簿

兵庫県立工業技術センター 所長 上田 完次 (委員長)

兵庫県立但馬技術大学 大学校長 内田 仁 (副委員長)

(公社)ひょうごツーリズム協会 専務理事 中井 弘 慈

(公財)但馬ふるさとづくり協会 事務局長 間 為 展

兵庫県立農林水産技術総合センター
北部農業技術センター 所長 野田 昌 伸

(公財)ひょうご産業活性化センター 副理事長 深田 修 司

兵庫県但馬県民局 局長 岩根 正

株式会社 川嶋建設

高強度炭素繊維を使用した木造建築・耐震補強リフォーム専用工法「耐震ブレースX」の開発により、耐震工事の工期短縮とコストダウンを実現

国立舞鶴工業高等専門学校、素材メーカーとの産学連携で共同開発した木造建築・耐震補強リフォーム専用工法「耐震ブレースX」は、耐震基準を満たさない木造建築に対し、壁の内部あるいは外壁面に、その名の通り「X」型の高強度炭素繊維を用いた板を取り付ける工法である。

高強度炭素繊維は重量が鉄の4分の1にもかかわらず引張強度は鉄の10倍もあり、少ない部材で効果を発揮し視界障害も少ないため、外壁や窓などの開口部への直接施工が可能である上、内壁取り付けの場合は壁をはがす必要はあるものの、その部材の薄さから、間柱の加工や内壁部材の撤去が最小限となる。

工期短縮、コストダウンのほか、外壁施工であれば一時転居が不要となるなど居住者への負担を最小限に抑えることが可能である本工法により、住宅の耐震化推進、住民の耐震化意識向上が期待される。



大改造!! 劇的ビフォーアフター「外出すると寝こむ家」



大改造!! 劇的ビフォーアフター「屋根が腐った家」



耐震ブレースX模型



耐震ブレースX設置例



大改造!! 劇的ビフォーアフター「屋根が腐った家」内部写真

会社沿革

明治22年 1月 1日 川嶋組 創業
 昭和50年 11月 1日 株式会社 川嶋工務店 会社設立
 平成 6年 4月 1日 株式会社 川嶋建設に商号変更
 平成11年 5月 18日 ISO 9001 認証取得
 平成17年 6月 23日 ISO 14001 認証取得

会社住所

兵庫県豊岡市寿町11番35号
 TEL 0796-22-4321 FAX 0796-22-5939
 E-mail : k-info@kawashima.gr.jp
 HP : www.kawashima.gr.jp



有限会社 ノザキ

加工の難しい超硬合金などの研削加工技術で精度の限界に挑戦し続け、他社が真似できない困難な加工や1ミクロン単位の公差にも対応

同社は、1963年の創業以来、超硬合金、焼き入鋼の精密部品加工分野で、ひたすら精度の限界に挑戦し続け、機械に頼らない技術者の経験とノウハウで、短期間で、かつ1ミクロン単位の公差に対応する研削加工を実現している。

営業を一切行わず価格競争も行わない方針のもと、同業他社が加工不可能な困難案件、短納期の案件を積極的に請け負い続けた結果、その技術が評判となり大手企業を含む全国から日々注文を受け、前年度は同業他社が苦戦する状況の中で過去最高益を達成した。

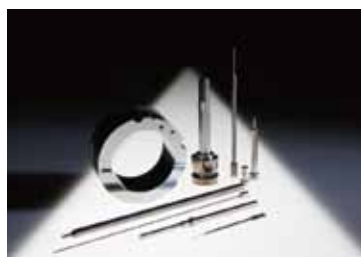
加工方法や使用器具に制限を設けず、従業員が自由な発想で果敢に挑戦する精神を育むことで大小問わず新たな技術や独自手法を生み出しており、常にその高度な技術を保持・向上させるため、職場環境や福利環境の整備にも力を入れている。



現場



加工風景



加工サンプル



加工サンプル



現場パノラマ

会社沿革

昭和38年 野崎研磨を創業
平成元年 有限会社 ノザキとして法人設立
平成19年 工場を拡張
平成24年 中小企業支援ネットひょうこの「成長期待企業」に選ばれる

会社住所

兵庫県朝来市和田山町加都129-1
TEL 079-674-2033 FAX 079-674-2237
E-mail : yuugen.nozaki@gmail.com



株式会社 グリーンウィンド 道の駅「但馬のまほろば」

「但馬の東の玄関口」として、但馬全域の観光情報発信や特産品販売・PRを行い、交流人口の増加に貢献

北近畿豊岡自動車道の開通に合わせ、平成18年にオープンした道の駅「但馬のまほろば」は、地元商業者を中心として設立された同社が指定管理者として運営している。

「但馬の東の玄関口」として、但馬全域の観光などの情報発信に力を入れているほか、地元である朝来市の特産「岩津ねぎ」などの農産物やその加工商品開発の直売、大手販売店への独自販路を構築し地元農業者の育成を図るとともに、但馬全域の特産品や農産品などの積極的な販売、PRも行っており、平成26年度からは但馬の産品を集めた通販事業「但馬のお宝カタログ」を運営し、地域経済活性化に寄与している。

また、立ち寄る道の駅ではなく、わざわざ訪れる道の駅を目指し、様々な企画展示や定期的なイベント開催をすすめて、但馬のお宝のPRを目的に始まった「ロードサイドステーションフェスタ」は5回目となる本年度、来場者が1万5千人を超えるなど、交流人口の増加に大きく貢献している。



道の駅「但馬のまほろば」外観



ロードサイドステーションフェスタ



但馬のお宝カタログ



まほろばオリジナル商品

会社沿革

- 平成17年 3月 会社設立
- 平成17年12月 朝来市から道の駅「但馬のまほろば」の指定管理者の指名を受ける
- 平成18年 7月 道の駅「但馬のまほろば」開業
- 平成20年11月 ダイエー近畿地区店舗に岩津ねぎを産地直送開始
- 平成21年10月 ダイエー阪神間の店舗にアンテナショップを展開
- 平成24年 9月 第3回ロードサイドステーションフェスタが夢但馬2014登録事業認定
- 平成24年12月 ダイエー店舗内での「公民協働型アンテナショップ」が但馬県民局発表の「平成24年度但馬地域の県政10大ニュース」に選ばれる

- 平成26年 6月 夢但馬2014登録事業「但馬のお宝カタログ」発行
- 平成27年 1月 農業法人 株式会社緑の風農場設立「但馬のまほろば」が国土交通省から重点道の駅に選定される

会社住所

兵庫県朝来市山東町大月92-6
TEL 079-676-5121 FAX 079-676-5123
E-mail : info@green-wind.co.jp
HP : www.green-wind.co.jp

農業生産法人 株式会社 Teams

耕作放棄地の再生による循環型農業と6次産業化で地域の農業ビジネスを開拓

農家の高齢化などにより耕作放棄地の増加は但馬地域の大きな課題となっている。同社は、単なる農業参入にとどまらず、耕作放棄地などの農地再生、地域の産業基盤である農業への若い人材の参加を推進するため、建設業2社によって農業生産法人として設立された。

「楽農や」のブランドで、農薬を減らした安全安心の農作物栽培に取り組み、ひょうご安心ブランド認証を野菜11品目で取得したほか、ホテルやレストランから出る食品残渣の堆肥化、規格外の新鮮な野菜を利用した商品の開発など、当初から環境を守るエコサイクル、共存共栄と差別化を図った事業展開を行っている。

また、就農支援、研修、体験イベント、セミナーなどを行う「楽農や」農村塾を開校し、都市との交流はもちろん、人材育成や就農支援を行うなどの取組で、地域経済の活性化を実現する農業のビジネスモデルとして、地域と人をつなぐグループづくりの構築を目指している。



農水省の6次産業化支援事業で開発した「ニンジンドレッシング」

会社沿革

平成21年 設立
 平成22年 【兵庫県】異業種農業参入法人育成モデル実証事業
 【兵庫県】兵庫県ふるさと雇用再生事業
 平成23年 【経済産業省】
 平成23年度地域新成長産業創出促進事業費補助金
 (ソーシャルビジネスコンソーシアム新事業創出展開支援事業)
 平成24年 【農林水産省】「農の雇用」事業
 【兵庫県】新規就農モデルファーム事業認定
 【豊岡市】豊岡市技術革新等支援補助金
 起業・新分野進出支援事業(環境経済推進型)
 経営革新計画認定
 兵庫県認証食品認証(にんじん)
 平成25年 【農林水産省】「6次産業化総合化事業計画」認定
 【農林水産省】
 クラウドファンด์成立: ミュージックセキュリティーズ
 耕作放棄地再生(日高町神鍋高原地域等)
 食肉販売業(包装食肉)許可
 酒類販売管理研修受講

平成26年 兵庫県認証食品認証
 (たまねぎ、トマト、キャベツ、ばれいしょ)
 「コウノトリの舞」農産物生産団体認定
 (たまねぎ、ばれいしょ、レタス)
 兵庫県認証食品認証
 (レタス、ズッキーニ、スイートコーン、オクラ)
 魚介類販売業許可

会社住所

兵庫県豊岡市日高町日置23-18
 TEL 0796-42-2244 FAX 0796-42-2294
 E-mail : info-rakunouya@rakunouya.com
 HP : rakunouya.com



株式会社 サン・ウォーター

兵庫県の最高峰、氷ノ山山系の地下200mから湧き出た水を利用した非加熱天然水を製造販売し地域活性化を推進

養父市内の住宅建築会社「ミキホーム」は、住まいと水は生活に不可欠なものという考えから養父市が誇る県下最高峰、氷ノ山の豊かな自然と大地がもたらす「水」に注目し、但馬で唯一のミネラルウォーターの製造販売を手掛ける同社を設立した。

水本来のおいしさを味わってもらうため、敷地内に掘った深さ200メートルの井戸から汲み上げた水は、徹底した衛生管理と0.01μの高性能ウルトラフィルターでのろ過により、非加熱で充填されており、ペットボトルの成型から梱包までも一貫して自社で行っている。

また、地域性を前面に打ち出した商品名を採用することで、養父市、但馬の自然の豊かさを全国に発信し、地域のイメージアップに寄与しているほか、地域の新たな雇用創出や地域内の食品製造業などがこの水を利用することで製品の質の向上や付加価値創出を図るなどの経済循環も出てきており、今後の更なる波及効果が期待される。



会社沿革

株式会社ミキホーム創業者である三木善晴が、世界規模で広がる水の需要増を見込んで平成23年に創業。
平成24年度養父市地域ブランド推奨品第1号認定。
平成24年度「五つ星ひょうご」選定。

会社住所

兵庫県養父市上筒55番地2
TEL 079-664-2008 FAX 079-664-2004
E-mail : info@san-water.co.jp
HP : www.san-water.co.jp

歴代の受賞者

平成19年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

受賞者名

株式会社 ビトールアンドディー	レース用オートバイホイール(鍛造マグネシウム製)の開発、製造、販売
マルヨ食品 株式会社	但馬を代表する水産物ホタルイカの醤油漬けを開発
中田工芸 株式会社	高級衣料品店等で使用される木製ハンガーの製造・販売

区分 人と自然の共生する事業部門

受賞者名

有限会社 夢大地	環境創造型・雇用型農業として、未来を展望したモデル農場
----------	-----------------------------

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

受賞者名

但東町花卉球根園芸組合	特産品を活用したチューリップまつりの開催で地域を活性化
農家民宿「八平だるま」能勢 勇	グリーンツーリズム特区制度を活用した農家民宿の経営
たけの観光協会	愛犬専用ビーチの開設による新たな観光需要の開拓
浜坂観光協会	歴史、文化、産業等の知識を持つカニ専門家「カニソムリエ」の養成

平成20年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

受賞者名

日本精機宝石工業 株式会社	工業用ダイヤモンドの研磨、焼結技術を独自に開発し、精密工具を製造
但馬ティエスケイ 株式会社	冷間鍛造により100mmを超える中空形状に加工できる技術を開発
株式会社 オーク	廃タイヤを利用した振動伝播阻止法(Ti-TAN工法)を開発
株式会社 トキワ	但馬の特産品を活かした調味料やワイン、梅飲料等の製造販売
吉田体機工業 株式会社 養父工場	競技用体操器具(トランポリン等)の製造・販売

区分 人と自然の共生する事業部門

受賞者名

有限会社 清美社	地域一帯となったリサイクル事業(廃油をバイオディーゼル燃料に活用)
神鍋白炭工房 田沼茂之	白炭製造の省力化・量産化設備の開発

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

受賞者名

但熊 西垣源正	卵かけごはん専門店「但熊」の運営による地域の活性化
但馬高原植物園	1.7haの敷地に、1,000種の自生植物を有する植物園
香住観光協会	カニ検定を実施し、「カニの本場カニのまち香住」を全国にPR
湯村温泉若女将 会 ゆむらなでしこ	旅館同士連携して、若女将会「ゆむらなでしこ」を結成し観光PR

平成21年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

受賞者名

富士発條 株式会社	世界最先端分野の超精密金属部品の研究・開発・製造
株式会社 東豊精工	電子部品・医療機器向け世界最小クラスのマイクロスプリングの設計・開発と量産化
香住鶴 株式会社	伝統的な酒母造り(生酏・山麩酏)にこだわり世界に通用する味を追求

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

受賞者名

NPO法人 八チ高原・氷ノ山自然体験村	自然体験活動で、生きる力と夢を育む力の増進
香美町村岡観光協会	ひょうご名物ガイドも輩出した、真心を込めたおもてなしのツーリズム
生活工房香味煙 井上利夫	燻製独特の色と香りにこだわった自然派無添加の手作りハムの製造

平成22年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

受賞者名

美岡工業 株式会社	大型・小型・精密部品とあらゆるニーズに応え世界に通ずる加工技術の確立
株式会社 オーシスマップ	地図をベースにより良いまちづくり、福祉・防災における安心情報の提供
和田山精機 株式会社	超硬合金製冷間鍛造技術の開発により、世界最高水準の金型寿命と高精度の実現

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

受賞者名

城崎このさき100年会議	城崎温泉の新たなおもてなし“ゆめば”の導入
和佐父集落西ヶ岡棚田保全維持会	棚田の景観保全や棚田を活用した体験交流による地域の活性化

平成23年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

受賞者名

株式会社 タクミナ 生産本部 総合研究開発センター	高精度等速度カムにより、脈動を発生させない「スムーズフローポンプ」を開発し、最新の流体移送技術を確立
株式会社 誠工社	薄物媒体搬送技術における高度な技術ノウハウと部品集約システムを確立

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

受賞者名

株式会社 田中屋食品	品質の高い出石そばを商品化し、独自性のあるマーチャンダイジングを展開
大徳醤油 株式会社	地元農業者と連携して新商品開発に取り組むなど、農工商連携における地域のリーディングカンパニーとして活躍

平成24年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

受賞者名

株式会社 多田スミス	鍛造技術レベルの向上を目的としたダイカスト技能士資格取得の促進により、各製品毎の最適な鍛造条件の設定等幅広い知識に基づく理論と実技の両輪で、品質及び生産効率の向上を実現
------------	--

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

受賞者名

株式会社 げんぶ堂	コウノトリの野生復帰に取り組む但馬地域で、6次産業を観光に生かし地域資源と一体となった観光誘客を推進
全但バス株式会社 やぶ市観光協会	地域活性化を目的とした継続的な住民参加型ツーリズム、「但馬・やぶ四季体感ツアー」の実現

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

受賞者名

有限会社 マジック	昇華転写システム構築への取組により色調管理等のデジタル化による一貫した品質管理に基づくデザインからプリント縫製までの製作工程の内製化を実現
株式会社 但馬寿	地域産物・伝統技法を活用した製品開発、地域産品の販売や、情報発信機能を合わせ持つ「ゆむら屋」の運営とともに、「地域ブランドソング」も製作・活用し、自社・OB・地域一体となった経営を推進

平成25年度

区分 キラリと世界へ輝く技術部門

受賞者名

東海バネ工業 株式会社
(豊岡神美台工場)

熟練職人の作り込みを再現した熱間コイルマシン「YU-KI」の開発・導入などにより、多品種微量受注生産の「高品質ばね」を全国・世界へ発信

区分 観光・交流資源を活かしたツーリズム部門

受賞者名

日和山観光 株式会社

ジオパークの楽しみ方“見る・食べる・学ぶ”を具体化した「日和山海岸ガイドセンター」の展開をはじめ、ソフト・ハード両面から先導的・積極的なジオパーク活動を推進

明延鉱山ガイドクラブ

「このままでは鉱山の歴史を伝えられなくなる」との思いを胸に、日本の近代化を支えた産業遺産、明延鉱山の魅力を次代に伝える取組を展開

区分 新分野へチャレンジする経営革新部門

受賞者名

株式会社 コンゴプロダクツ

昇華転写プリントをホワイトボードへ施した、書いても、消しても転写が剥がれない!『サブリメイトボード』の開発

カタシマ 株式会社

但馬の豊かな自然が育んだ地域産業資源(どぶろく)を活用した日本と欧州の食文化の融合商品「どぶロック」の開発をはじめ、多様な地域連携商品を展開



兵庫県但馬県民局
地域政策室 産業観光課

〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町7-11 TEL 0796-26-3685